

病院建替までの経過について



施設課 新病院建設担当 雙木(なみき)



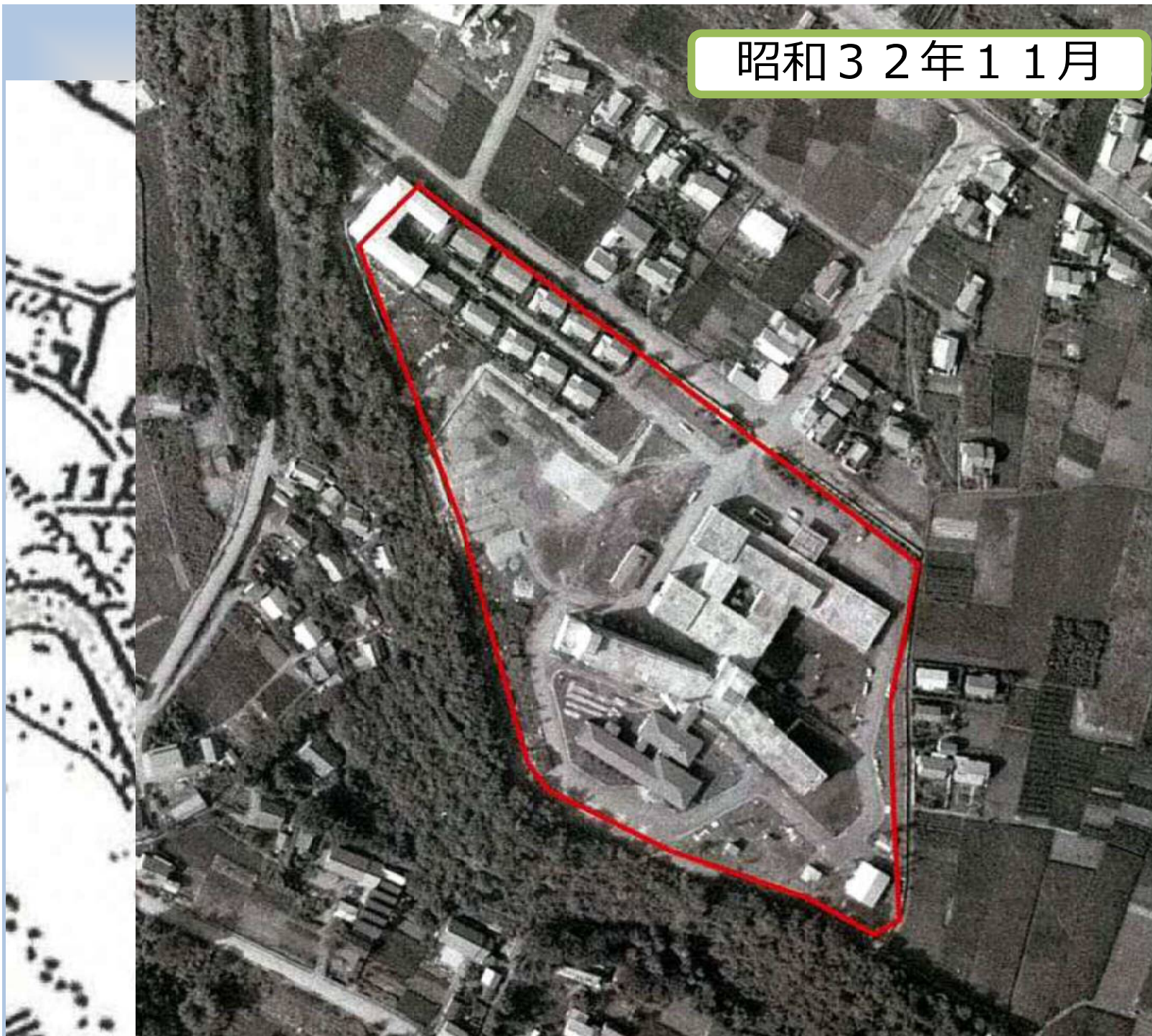


昭和20年

当院は
昭和32年の開院から
西多摩地域の
中核医療機関として、
地域住民の健康福祉
に大きな役割を
果たしてきました。

今日に至るまで
の経過を紹介いた
します。

昭和32年11月



昭和32年11月 開院 病床数293床



一般120床、結核100床、精神50床、伝染23床でスタート





開院10周年記念 運動会





昭和40年代の総合病院





現西棟の建設時の様子（昭和53年）



解体時の様子



東西棟整備完了時の様子



東西棟整備完了時の航空写真（昭和56年）



当時の様子



南棟整備前の写真 (昭和63年)



南棟整備完了時の写真 (平成2年)



現新棟整備完了後の写真 (平成12年)



救急医療体制の様子

救命救急センター屋上ヘリポート



救急車による搬送



救命救急センター処置室

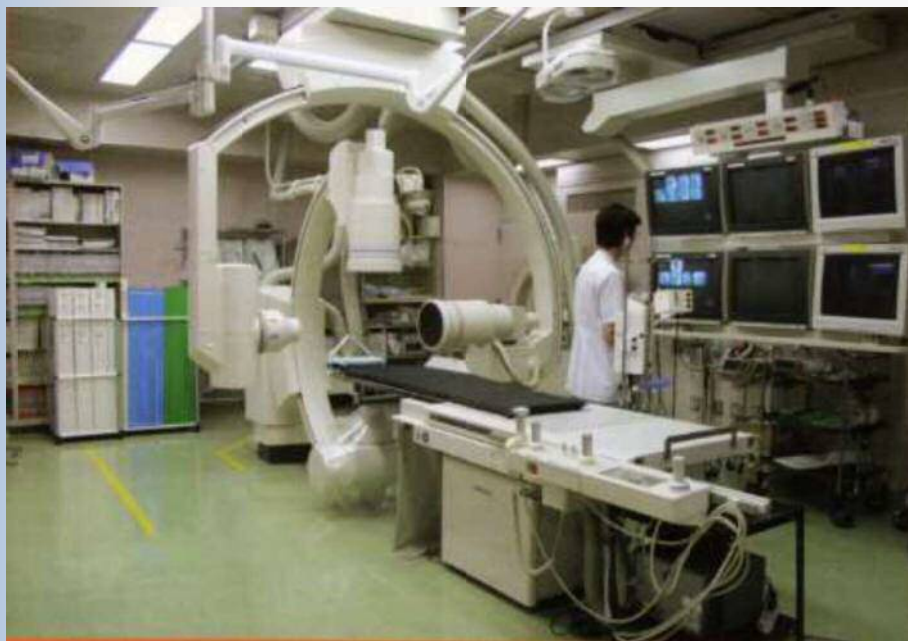


集中治療室



より高度な医療

心臓カテーテル検査室



手術室



癒しの環境



現在の全景



避けられない老朽化 ・ 最新医療機器の断念

- 西棟、東棟、南棟の老朽化



- 狭あいな手術室に最新医療器械が入らない。
- 新たな診療スペースが確保できない。

新病院建設に向けた動き

- 平成18年8月
院内に総合病院建替検討委員会発足

※建替え候補地の検討・現地建替えの議論

- 平成23年3月
青梅市議会にて早期に検討を開始することを答弁

新病院建設に向けた動き

- 平成26年 青梅市長による施政方針演説で総合病院建替検討委員会の再開を宣言

△平成26年6月「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」成立。

△都道府県は2025年に向けた医療需要や病床の必要量等を推計し、平成28年度中に「地域医療構想」をまとめることになった。

△このため、国・都から、地域医療構想がまとまるまで病院建替計画は慎重に進めるよう要請がある。

- 平成27年3月 「**新病院基本構想**」をまとめる。

新病院建設に向けた動き

- 平成27年6月 市議会に総合病院建替検討特別委員会設置

～基本計画の検討～

△基本計画を東京都地域医療構想の進捗と合わせる。

△平成28年7月 東京都地域医療構想が策定される。

- 平成29年3月 「新病院基本計画」をまとめる。

新病院建設に向けた動き

- 平成29年4月基本設計コンストラクションマネジメント業務委託契約
- 平成29年10月基本計画のパブリック・コメント実施（4名より21件の意見）
- 平成29年11月基本設計業者決定
- 平成30年3月新病院基本計画 改訂版 策定

基本設計を完成させるために

- 基本設計業者と何度もヒアリングを実施
(医師・看護師・技師・事務)
 - ◎地域の皆様のこと
 - ◎病院の機能の充実
 - ◎働きがいのある職場 etc . . .



そして、基本設計完成に向け・・・
その概要についてご説明します。

ご清聴 ありがとうございます。



1972年 病院パンフレットより